

衛生業者を名乗る者らによる窃盗事件の発生について

今月に入り、酒々井町内において衛生業者を名乗る者から電話があり、作業のため翌日伺う約束をした上で、当日、作業服を着た2人組の男が自宅を訪れ、作業のため1人が高齢の家人と一緒に2階に上がり対応中、もう1人の男が1階に置いてあった財布から現金を抜き取り窃取するという事件が発生しています。

昨年暮れから今年にかけ、全国的に広域強盗団による強盗事件も多発しており、一歩間違えば同様の被害に発展していたかもしれません。

被疑者の情報は「アポ電」や「アンケート」「SNSへの書き込み」「訪問販売」などで集めた情報をもとに作られた富裕層の「闇リスト」から犯行先が決められており、電話で詐欺の対策が進み犯行が行いにくくなったことで、このような強盗にシフトされたとも言われています。

そこで【対策】として

「闇リスト」の存在があきらかになりましたが、こうした闇リストに載せられないことが重要です。

そのためには、

- SNSに個人情報を載せない。特に高級車やブランド品、自宅の写真などで「お金持ち」をPRしない。
- 個人宅などが特定される写真などを掲載しない。家族構成等についても掲載しない。
- 自宅に掛かってきた電話で個人情報や預貯金等お金の話を聞かれても絶対に話さない。
- 訪問者があってもドアチェーンを活用し、身分を確認してからドアを開けるようにする。
- 宅配や訪問販売、不用品買い取り業者などが来ても安易に家に上げない。
- 個人情報はしっかり判らないよう処理してからゴミに捨てる。
- 普段から戸締まりをしっかりし、ワンドア・ツーロックを奨励する。
- 何かあった時には、直ぐに通報できるよう事前に準備しておく。

この情報を受信した方は、周りの方々にも十分留意されるよう伝達をお願い致します。